

「稲むらの火の館」開館10年記念 第7回『稲むらの火講座』のご案内

「稲むらの火講座」は今年で3年目を迎えます。今年は特に「稲むらの火の館」が開館して丸10年ということになります。このことも記念しての「第7回稲むらの火講座」の開催です。今回は、広川町の小学生が受検している「ジュニア防災検定」を主宰されている方を講師にお招きいたします。

第7回は ^{かさま} **笠間** ^{まさひろ} **正弘**先生です

日時：平成29年9月17日（日）

午後1時00分～2時30分

場所：稲むらの火の館

演題：『災害から命を守る教育

—広川の子どもたちが取り組むジュニア防災検定—』

主催：稲むらの火の館



＜講師紹介＞

笠間 正弘先生は、(一般財団法人)防災教育推進協会理事・防災教育センター長

1961年宮城県生れ。子どもたちが自ら考え行動する真の“防災力”を育むため、「ジュニア防災検定」や「防災寺子屋」などの防災教育事業を行っている。著書に「わたしたちの防災」。現在、教職員共済だよりに「教職員のための防災基礎講座」を連載中です。

広川町の小学校4年生が数年前から「ジュニア防災検定」の初級を、合格者は6年生で中級を受検して、優秀な成績をおさめています。

講演会は定員90名です。申込順とします。 **TEL 0737-64-1760**へ

「稲むらの火講座」で講演を聞くだけは無料ですが、その後館内を見学される場合は有料になりますので、あらかじめご承知おきください。

次回(第8回)講師(予定)＜平成30年3月17日＞

奥村与志弘先生(関西大学社会安全学部准教授)

昨年11月5日稲むらの火の館から放送されたNHKラジオ「防災特番『“稲むらの火”を世界に～世界津波の日』」にメインゲストとして出演されました。